

2019年11月期の資産運用状況

サマリ

ふるさと納税や各種出費により現金資産が減少。単月だとマイナス成長となった。12月は賞与月により期待もある。来年を見越してポートフォリオの見直しに入りたい。不動産取得も一つの選択肢に考えるが、外堀固めを優先。

株式

先月とほとんどトントンの状況。大きな変化がないため、長期保有ホルダーにはありがたい限り。

もう数種外国株を取得したかったが、米国株価が好調のため機会には恵まれなさそう。

その他資産

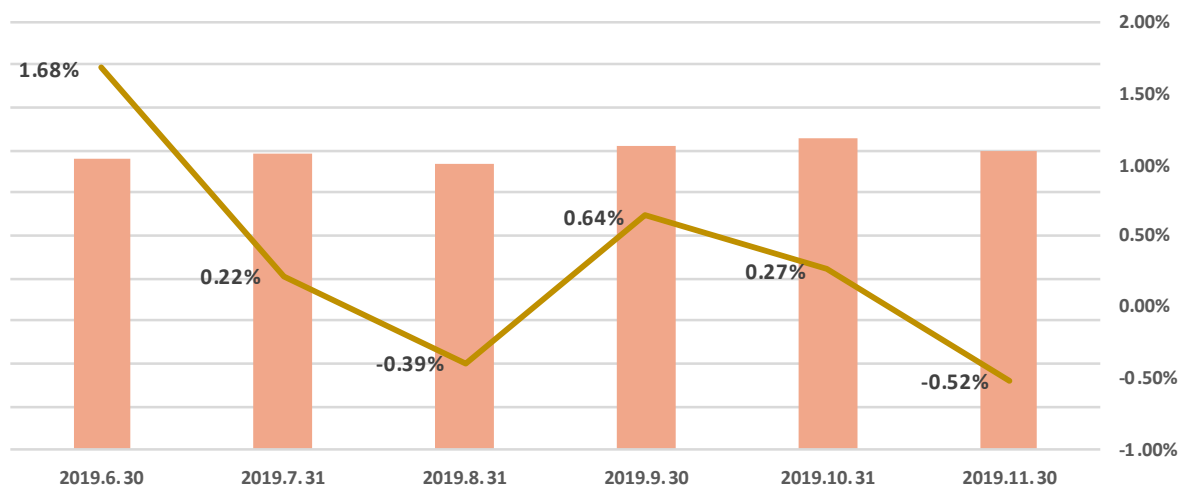
確定拠出年金は勢いは落ちたもののプラスの利回りを維持。新興国債券比率も50%を切り配分率は順調。

IPO用の証券口座の資金が働いていない。忙しさにかまけて応募ができていないので、別の投資に変換するか検討。

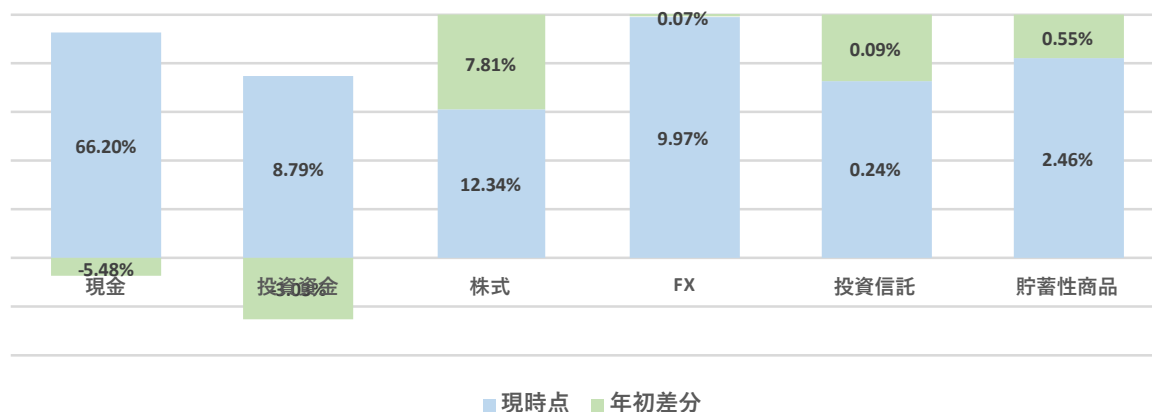
傍白

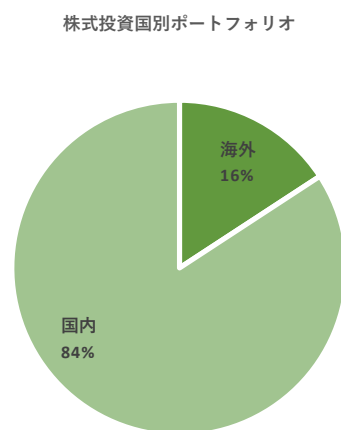
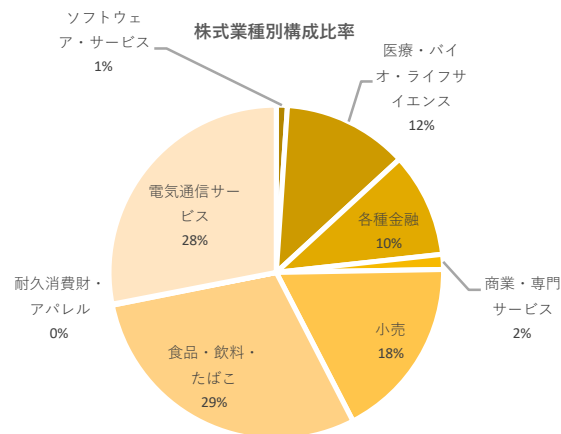
12月をしっかりと儉約すれば内々の当年目標は達成できそう。しかしながら誘惑もそれなりに…。果たして??

資産・単月収支推移



資産別年初差分





保有国内株式（変化なし）

[2914] JT, [3197] すかいらーく, [8591] オリックス, [9263] ビジヨナリー・ホールディングス, [9473] NTTドコモ, [9831] ヤマダ電機, [2207] 名糖産業, [2928] RIZAPグループ, [2882] イートアンド, [4912] ライオン, [2802] 味の素, [3387] クリエイト・レストランツ・ホールディングス, [2193] COOKPAD, [9443] KDDI

保有海外国株式（変更なし）

[BTI] プリティッシュ アメリカン タバコ (ADR), [PFE] ファイザー, [PM] フィリップ モリス インターナショナル

保有国内債券（変更なし）

なし

保有外国債券（変更なし）

なし

確定拠出年金（企業型）

■ポートフォリオ（累計）

新興国債券49.1% (▲2.0%)、海外株式11.3% (0.7%)、国内株式7.1% (0.1%)、国内債券7.9% (0.3%)、海外債券7.1% (+0.3%)、国内不動産投資8.2% (0.7%)、新興国株式6.6% (0.4%)、その他1.8% (▲0.5%)

■ポートフォリオ（現在）

みずほ信託円債インデックス S (20%)、みずほ信託外債インデックス S (20%)

みずほ信託外株インデックス S (20%)、三菱UFJDC新興国株式三菱 (20%)

野村J-REITDC (20%)

注意事項

本稿の内容に於いては、あくまで管理人の所感に基づく記載となり、各金融会社・投資機関等が提供するサービスについて論評するものではなく、仮にその内容に不明瞭な点や事実と異なる記載がなされている場合についても、提供元の品位を貶める意図はなく、内容の正確性についても保証できかねます。また、資産の分類や保有割合については、あくまで主観的な感覚に基づき配分しているため、一般的な認識や見解と相違する場合がございます。予めご了承ください。 2019年11月30日 PORTARiiZ.com